



広報 かつやま

4 No.689 月号

平成24年4月12日発行



平成24年度当初予算 2ページ
4年後の完成を目指して 10ページ

「安全に気をつけてね!」
4月6日、市内各小学校で入学式が行われ、
新1年生に交通安全帽子が贈られました。
(写真は荒土小学校)

すてきに人生

勝山ジオパークガイドの会

～勝山の自然の魅力を伝えたい～

勝山市は、恐竜化石発掘地をはじめ、多様な地質・地形群があることから、日本ジオパークに認定されています。

昨年7月から8回開催したジオパークガイド養成講座の受講生有志が、この度「勝山市ジオパークガイドの会」を立ち上げました。

会長に選ばれた笠井さんは遅羽町出身で、子どもの頃から九頭竜川をはじめとする勝山の自然が大好きなことから、ガイド養成講座に参加されました。「勝山に来られる方に、この自然の魅力を伝えてあげていきたい。そしてリピーターを増やして、最終的に勝山に定住してもらえたら嬉しい。」と抱負を語られました。



勝山ジオパークガイドの会

会長 笠井 真一さん (61) =旭毛屋町=
「当面は、ガイドとしての学習を深めていきたいです」

人口の動き

	2月末現在	自然動態			社会動態			3月末現在	月間増減
		出生	死亡	計	転入	転出	計		
男	12,351人	9	14	-5	52	64	-12	12,334人	-17人
女	13,522人	7	10	-3	60	47	13	13,532人	10人
合計	25,873人	16	24	-8	112	111	1	25,866人	-7人
世帯数	8,220世帯							8,226世帯	6世帯

いよいよ新年度が始まりました。春はいろいろなことがスタートします。勝山市としても新年度予算が決まり、新たな事業等がスタートします。記事の中で新年度予算の概要を掲載していますので、ご一読ください。今年には桜の開花も遅れぎみですが、弁天桜まつりが4月21・22日の両日開催されます。ぜひ雪山をバックに満開の桜と、鯉のぼりと九頭竜川のコラボレーションを見にお出かけください。

編集後記

交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成24年3月末	前年比
総件数	168件	+21件
人身事故 (うち高齢者)	21件 (7)	+8件 (0)
死者 (うち高齢者)	0人 (0)	-1人 (-1)
傷者	25人	+9人
物損事故	147件	+13件

4月の納税

固定資産税▶第1期
納期限▶5月1日(火)
口座振替▶4月26日(木)

ドッグサロンwing OPEN! 3月31日にオープンしました。

- *シャンプースタイルカット
- *ペットホテル
- *一時預かり

初めてご利用のお客様へワンちゃんのおやつプレゼント!

「初めて、DOG SALON wingの石坂友美と申します。この度、ワンちゃんのお部屋をオープンさせていただきました。たくさんのワンちゃんのお顔を心よりお待ちしております!!」

DOG SALON wing [ドッグサロン ウィング]
営業時間 9:00 ~ 18:00 / 定休日: 日・祝・その他
〒911-0031 勝山市長山町 1-7-25
TEL. 0779-88-1140

予約制 TEL. 0779-88-1140

動物取扱業: 保管 福井県指令 第011K003号 石坂友美 平成24年2月21日 ~ 平成29年2月20日

無料見積いたします!

新築・増築・改築 耐震補強 建物解体請負工事

地域密着 安心低価格でよい仕事をさせていただきます!
住宅や設備も長生きするためのリフォーム
老後の生活創造のためのリフォーム
身体機能の衰えにあわせたリフォーム

福井県知事許可(般-20)第9315号 〒911-0021 福井県勝山市村岡町新谷25-8-1
TEL 0779-87-1920
代表 齊藤 節治 Email ssait@topaz.ocne.jp

平成24年度予算決まる

小さくてもキラリと光る
誇りと活力に満ちた
ふるさと勝山の実現

予算総額 194億8,052万円

一般会計	115億7,600万円
特別会計	72億9,714万円
企業会計	6億 738万円

- ・市民の長年の願望である新体育館の建設推進
- ・「環境都市かつやま」のアピール
- ・安全で安心な暮らしと子育て支援日本一を目指す

今年度は、今後10年間の勝山の道筋を示す「第5次勝山市総合計画」実施期間の2年目です。

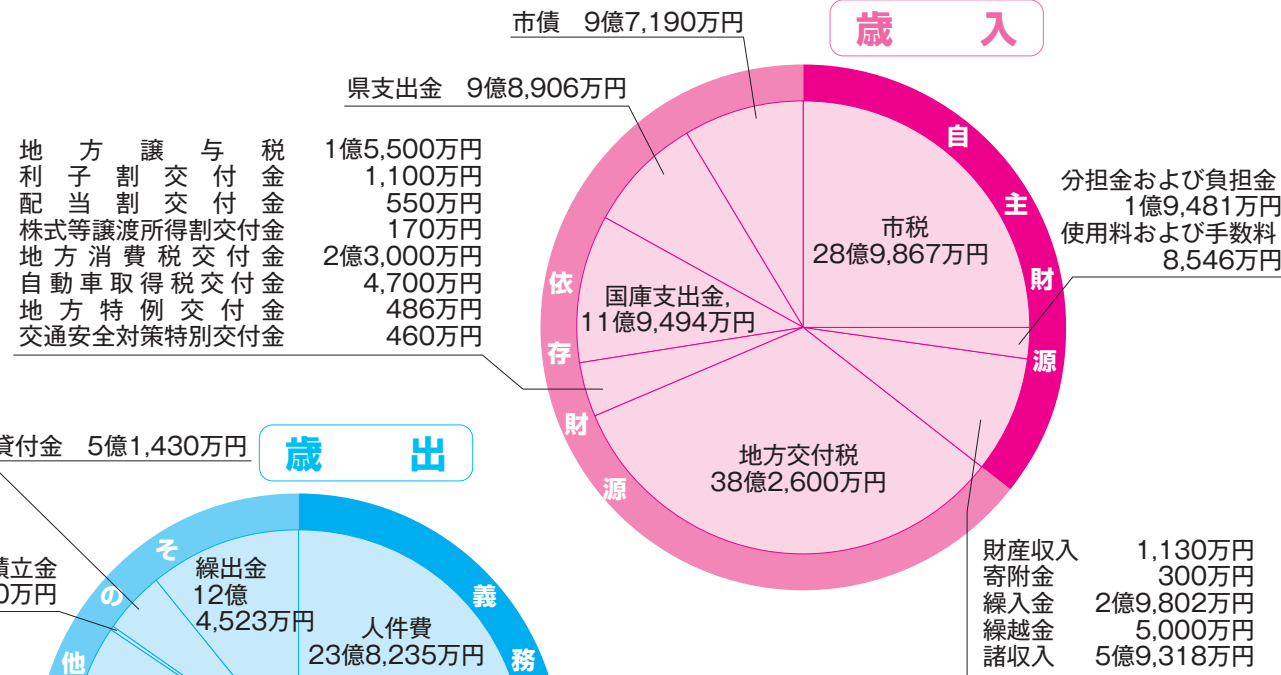
今年度の当初予算は、「市民力」と「地域力」の向上を目指し、計画の着実な実現に向けて重要施策を盛り込んだ、積極的な予算となっています。

**一般会計は
平成17年度以降最大に**
一般会計当初予算額は115億7,600万円で、前年度比1.9%の増（金額にして2億2,000万円の増）で、国の三位一体改革の影響を受けた平成17年度以降では最大額となりました。
各特別会計と上水道企業会計を含めた予算総額は、194億8,052万円で、前年度比0.8%の減（金額にして1億6,000万円の減）となりました。

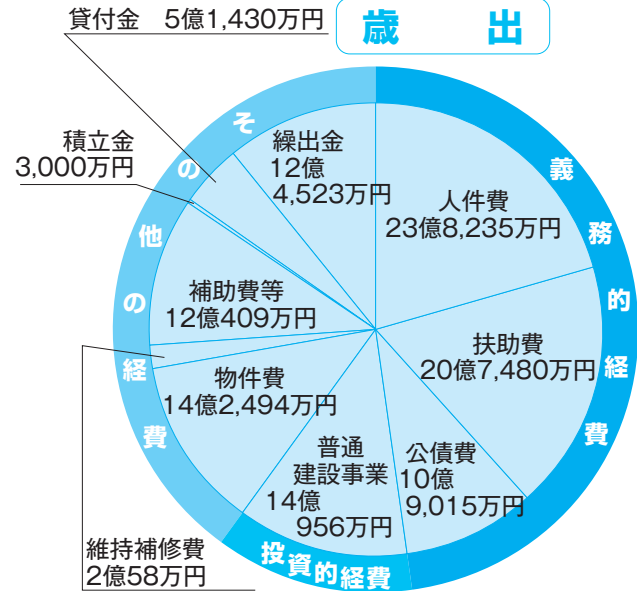
市税収入が落ち込む
歳入予算は、固定資産税の落ち込みにより、市税全体で前年度比3.4%減の約28億9,900万円を見込んでいます。
また、地方交付税は前年度とほぼ同額の38億2,600万円、臨時財政対策債は4億7,750万円（前年度比23%減）を計上しました。
なお、市民負担を求めるものとして、水道料金は段階的引き上げの最終年となります。また、国民健康保険税、介護保険料についても改定され、引き上げとなります。
市税の減収による収支不足対応のため、3年ぶりに財政調整基金から約2億6,800万円を繰り入れます。

新行財政改革計画を策定
今年度は、平成16年に策定した勝山市行財政改革実施計画の最終年度に当たするため、来年度から10年間の新しい行財政改革計画を策定する年となります。今後も引き続き、政策や事務事業を厳しく見直す中で、財源を確保し、健全な財政を堅持していきます。

歳入



歳出



特別会計名	予算額	前年度比
育英資金会計	3,570万円	-10.9%
下水道事業会計	12億5,541万円	-26.0%
農業集落排水事業会計	1億9,893万円	-18.0%
簡易水道事業会計	1億8,372万円	+10.6%
国民健康保険会計	26億6,429万円	+1.1%
後期高齢者医療会計	3億1,793万円	+0.3%
介護保険会計保険事業勘定	25億9,922万円	+5.0%
介護保険会計介護サービス事業勘定	1,172万円	+7.2%
市有林造成事業会計	3,022万円	-33.4%

勝山さんちの家計簿

平成24年度予算 (一般会計性質別内訳)	1か月の家計に例えると
市税などの自主財源 41億3,444万円	給料・パート収入 25万円
地方交付税、国・県支出金等 64億6,966万円	両親からの仕送りなど 39万1,200円
市債発行 9億7,190万円	各種ローンの借入 5万8,800円
収入計 115億7,600万円	収入計 70万円

例えば年収を300万（月収25万円）とすると・・・

平成24年度予算 (一般会計性質別内訳)	1か月の家計に例えると
繰入金・補助費・出資金・貸付金など 29億6,362万円	子どもへの仕送り・各種会費など 17万9,200円
人件費 23億8,235万円	食費 14万4,000円
扶助費 20億7,480万円	医療費 12万5,500円
普通建設事業・維持補修費 16億1,014万円	車の購入・自宅の増改築・修繕費 9万7,400円
公債費 10億9,015万円	ローン返済 6万5,900円
物件費 14億2,494万円	光熱水費・被服費等 8万6,200円
積立金 3,000万円	新たな預貯金 1,800円
支出計 115億7,600万円	支出計 70万円



健康長寿のまち勝山の実現、文化振興、スポーツの振興

ココがポイント!

- 「地域医療推進協議会」を設置し、地域医療のあり方を検討しながら、現状について市民の皆さまへ普及啓発を行います
- 新体育館建設の基本設計・実施設計、および一部造成工事などに本格的に着手し、同時に国体に向けた選手強化にも取り組みます
- 白山平泉寺歴史探遊館「まほろば」が10月にオープンします。平泉寺の魅力を発信するPR事業と、「まほろば」周辺を総合的に整備する「ふるさと創造プロジェクト事業」に取り組みます
- 椎名誠氏の企画展「旅する文学館」を開催し、文学や旅の楽しさをご紹介します

- ❖ 地域医療推進協議会の設立
- ❖ 新体育館建設事業の推進
- ❖ 国史跡白山平泉寺旧境内の魅力を情報発信する
- ❖ 中国友好都市交流を進める
- ❖ 「かつやま左義長大使」椎名誠氏の企画展開催



働く場の確保、まちづくり観光の推進

- ❖ 工業振興助成金の交付
- ❖ 着地型観光の実現に向けた整備
- ❖ まちなか誘客の推進
- ❖ 観光PR事業の推進



ココがポイント!

- 新規企業や地元企業の活性化のため、「工業振興助成金」を交付します
- ゆめおーれ勝山のミュージアム用の展示映像を制作、北谷町小原地区に休憩所機能をもつ観光トイレを設置します
- 「恐竜発見! ダイナソーカード集めよう」など、恐竜を活用してまちなか誘客を図ります
- 7月に開催される「ヨコハマ恐竜展 2012」で、「かつやまフェア」を10日間にわたり開催し、PR活動を行います
- 有名俳優による「勝山おろしそば」のPRも行います

雪などの災害に強いまちづくりの推進、交通体系の整備

ココがポイント!

- 「総合克雪・利雪・親雪計画」を策定し、安全で安心して暮らせるまちづくりと雪対策を進めます
- 克雪に向けた地域住民の共助・見守り体制の強化と、自主防災組織の強化を図ります
- ひとり暮らし高齢者の雪下ろし支援事業の補助単価の上乗せと、緊急通報システムの設置世帯の負担金完全無料化を行います
- 防災対策として、新たな砂防事業と、公共下水道事業を活用した雨水排水対策について取り組みます

- ❖ 「総合克雪・利雪・親雪計画」の策定
- ❖ 地域住民による共助・見守り体制などの強化
- ❖ 高齢者が安心して暮らせる環境づくり
- ❖ 通学路のLED街路灯設置に助成
- ❖ 防災対策事業の推進



エコ環境都市の実現

ココがポイント!

- 5月25日～27日に開催される「環境自治体会議 かつやま会議」を成功させ、市民の環境意識をさらに高めるとともに、会議の成果を全国に発信し、エコ環境都市勝山の魅力アップを図ります
- 環境学習等の事業を継続し、「赤とんぼと共に生きるプロジェクト事業」などに積極的に取り組みます
- 一定の省エネリフォームを実施する住宅リフォームに対し、助成(上限20万円)します

- ❖ 「環境自治体会議 かつやま会議」の開催
- ❖ 環境学習等の事業を継続する
- ❖ 省エネリフォーム促進事業補助金の拡充



子育て環境モデル都市

人間性豊かな教育環境の実現

- ❖ 子ども医療費の拡充
- ❖ にこにこ妊婦奨励金のスタート
- ❖ 教育環境のさらなる整備
- ❖ 東日本大震災復興支援事業での児童交流



ココがポイント!

- 子ども医療費の中学生自己負担額(上限額)を月1万円から500円に引き下げ、県内トップクラスの助成制度とします
- 福井社会保険病院で妊婦健診を23週以上受診し、出産支援連携体制を利用して出産する市民に10万円を支給します
- 中学校の普通教室全てにエアコンを設置するほか、小学校のクロスカントリースキー、中学校のプラスバンド楽器を整備します
- 夏休みに東日本大震災被災地児童と市内児童との交流事業を行います

循環型農業の推進

林業および水産業の振興

ココがポイント!

- 「かつやま逸品開発・販路開拓事業」「田舎暮らし体験交流事業」「食育推進活動事業」に引き続き取り組みます
- 農林業の後継者育成、水田農業の活性化、利用合理化事業、おいしい米づくり事業に取り組みます
- 鳥獣害対策にも引き続き取り組みます
- 森林の間伐促進事業に引き続き取り組むほか、林道等の生産基盤の整備を進めます
- 野向町では「特色ある地域づくり事業補助金」を活用し、「(仮称)野向町活性化交流センター」を設立して、エゴマ加工品、地場産野菜の販売等を通じて、地域の交流とコミュニティの活性化を図ります



今年度予算を特徴付ける主な事業の概要についてご紹介します

平成24年度予算の概要

[1日目] 5月25日(金) 全体会(勝山市民会館・勝山市教育会館)

- 12:00 受付開始
- 13:30 アトラクション 出演:勝山高等学校 日本文化部「真夏の左義長、宜候(ようそろ)」
- 14:00 開会式 歓迎あいさつ:勝山市長 勝山市議会議員
- 14:30 基調講演 講師:東 洋一 氏(福井県立恐竜博物館特別館長)
- 15:45 パネルディスカッション テーマ「持続的発展が可能なまちづくりとは」
コーディネーター:田中 充 氏(法政大学教授)
パネリスト:北海道ニセコ町長 愛媛県内子町長 勝山市長
- 17:00 終了

[2日目] 5月26日(土) 分科会(各会場)& 交流会(JAテラル越前勝山中支店)

- 8:30 分科会・フィールドワーク
- 18:00 交流会(夕食)
- 20:00 終了

[3日目] 5月27日(日) 全体会(勝山市民会館・勝山市教育会館)

- 8:30 受付開始
- 8:45 アトラクション 出演:ミュージカル劇団 ドラゴン・ファミリー「この川のほとりで」
- 9:30 分科会報告
- 10:15 子どもたちからのメッセージ 鹿谷小学校児童
テーマ「自分の住んでいる地域が好きですか?」
- 10:30 記念講演 講師:阿部 治 氏
(日本環境教育学会会長、立教大学教授)
- 11:30 かつやま会議宣言採択
- 11:50 次期開催地あいさつ(鹿児島県日置市)
- 12:00 閉会
- 12:15 オプショナルツアー(希望者)



参加申し込み受付中!

■参加費
 ・市民・市内勤務者 無料
 ・県内参加者 2000円
 ・県外参加者 2万円
 ※ただし、分科会昼食代1000円、交流会費3000円は別途必要です

■申込方法
 参加申込書(3月全戸配布)に参加希望される分科会など必要事項を記載の上、郵送・FAX・メール・直接持参のいずれかでお申し込みください。

■申込締切
 4月末日まで受付。ただし、定員になり次第締め切ります。

■参加確認
 申し込みされた方には、5月上旬に「申込確認書」を送付します。当日受付の際に必ずご持参ください。

ボランティア募集中!

■活動日
 ・5月25日(金) 午前9時~午後6時の間
 ・5月26日(土) 午前7時~午後9時の間
 ・5月27日(日) 午前7時~午後1時の間
 ※右記の時間帯で活動できる時間内

■活動内容
 ①参加者のお出迎え、受付
 ②講師等の誘導や接待
 ③会場設営・整理の補助
 ④舞台運営の補助 など
 ※応募は高校生以上に限りません。
 ※協力内容等については、希望を優先します
 応募者には、事務局から後日連絡します

申・問 環境政策課(市役所2階)
 〒911-8501 勝山市元町1丁目1-1
 ☎88-8104

FAX 88-1119
 kankeyou@city.katasuyama.lg.jp

環境自治体会議「かつやま会議」開催迫る!

~皆さまの参加をお待ちしています~

環境施策に積極的に取り組む全国55の自治体が加盟する環境自治体会議。その全国大会である「かつやま会議」が、いよいよ5月25日から5月27日までの3日間開催されます。

今回は、「かつやま会議」で基調講演と記念講演をしていただく講師の先生をご紹介します。

5月25日(金) 14:30 ~ 勝山市民会館・勝山市教育会館

基調講演: テーマ「恐竜と地球環境」
講師: 東 洋一 氏(福井県立恐竜博物館特別館長)



【プロフィール】
 1949年 広島県生まれ。
 福井大学教育学部卒業。博士(理学)[東京大学]。
 その他、福井県立大学・北海道大学・広島大学・富山大学・放送大学・福井大学非常勤講師、中国科学院古脊椎動物古人類研究所客員研究員等を歴任し、現在、中国地質科学院地質研究所、中国浙江自然博物館、中国自貢恐竜博物館、中国河南省地質博物館の客員研究員や、中国吉林大学、中国瀋陽師範大学の客員教授。

5月27日(日) 10:30 ~ 勝山市民会館・勝山市教育会館

記念講演: テーマ「日本発: 地域・日本・世界を元気にする教育とは!？」
講師: 阿部 治 氏(日本環境教育学会会長・立教大学教授)



【プロフィール】
 立教大学ESD研究センター長および社会学部/大学院異文化コミュニケーション研究科教授。
 日本環境教育学会会長、千葉大学客員教授、ESD世界の祭典推進フォーラム代表理事ほか。
 環境教育/ESDのパイオニアとして国内外で活動。特に現在は自ら提案に関わった国連ESDの10年の最終会合(2014年 日本)のオールジャパンによる開催に向けて尽力中。
 ※ESD…持続発展教育(社会の課題と身近な暮らしを結びつけ、新たな価値観や行動を生み出すことを目指す学習や活動)

- 分科会のご紹介**
- 第1分科会 美しい景観保全のために(勝山商工会館)
 - 第2分科会 地方の生活を守る公共交通・観光事業との連携(教育会館)
 - 第3分科会 豪雪地帯ならではの環境対策と生活(教育会館)
 - 第4分科会 日常生活の見直しから見えてくるごみの減量化(市民会館)
 - 第5分科会 環境にやさしい農業の発信(平泉寺公民館)
 - 第6分科会 生物多様性保全と共生(北谷町教会)
 - 第7分科会 持続発展可能な社会を創るための環境教育(野向小学校)
 - 第8分科会 環境問題と企業の地域貢献(株)フクタカ三室工場)
 - 第9分科会 エコミュージアムの取り組みから(すこやか)
 - 第10分科会 エネルギー政策について(市民会館)
 - 第11分科会 環境マネジメント(教育会館)



招集あいさつを述べる山岸市長

3月定例市議会が2月29日から3月22日までの日程で開かれました。
山岸市長は市議会招集あいさつの中で、「第5次勝山市総合計画」の基本計画の中に「市民力」と「地域力」の向上を目指し、安全で安心なくらしのため、地域の防災力を高めることに取り組まします」と新年度への決意を述べました。

3月
定例議会

平成24年度一般会計当初予算などを可決

決まった内容

● 予算

今年度の一般会計および8件の特別会計、1件の企業会計予算が可決されました（25頁に特集）。また、平成23年度の一一般会計および8件の特別会計、1件の企業会計の補正予算が可決され、平成23年度の一一般会計補正予算に関する専決処分が承認されました。

● 条例など

条例は1件が制定、1件が全部改正、13件が一部改正されました。

● 制定

● 白山平泉寺歴史探遊館まほろばの設置及び管理に関する条例

● 全部改正

● 消防職員特殊勤務手当支給条例

● 一部改正

● 情報公開条例
● 個人情報保護条例

● その他

その他2議案が可決されました。
また、1件の諮問が異議がないとされ、2件の意見書案が可決されました。
さらに、2件の陳情が採択され、1件の請願および2件の陳情が継続審査、1件の陳情が不採択となりました。

- 防災会議条例
- 市税条例
- 子ども医療費の助成に関する条例等
- 介護保険条例
- 火災予防条例
- 市立公民館の設置及び管理に関する条例
- 市立図書館設置条例
- 市営住宅管理条例
- 水道事業給水条例
- 簡易水道の設置及び管理に関する条例
- 簡易水道基金条例

『わがまちガイドシステム』を創設しました



10年にわたって取り組んできましたエコミュージアムによるまちづくりの中で発掘された勝山市の自然・歴史・産業遺産のデータを、インターネット上で公開します。併せて、ジオパークによる地質・地形遺産や、防災情報等も公開します。

URL <http://www2.wagamachi-guide.com/katsuyama/>

☎ 未来創造課（市役所2階）
☎ 88-1115

勝山の自然の素晴らしさを再認識

～勝山自然環境ホームページが完成～

勝山市の自然環境および環境保全活動等を紹介する勝山自然環境ホームページ「K.E.E.P（キープ）」を作成しました。ここでは、勝山の代表的な自然の写真や、環境教育、環境活動などをご紹介します。情報提供および監修：前園 泰徳氏（市環境保全推進コーディネーター）
URL <http://www.city.katsuyama.fukui.jp/keep/>



☎ 環境政策課（☎88-8104）

「かつやまをきれいにする運動」賛同団体募集

5月開催の環境自治体会議「かつやま会議」には、全国各地から人が集まります。そこで、清掃や花植えなどの環境美化活動を通して、「世界で9番目にクリーンなきれいなまち」をアピールして、お迎えしませんか。

賛同団体数▼119団体
（3月末現在）

活動内容▼

- 清掃（ごみ拾い、草刈り等）
- 植栽（花植え、花壇作り等）
- 保全（啓発・保護活動）

市の支援▼清掃用具等の贈呈（各団体1万円以内）
※希望団体には、植栽活動に伴う花苗等の経費も補助します

☎ 環境政策課
☎ 88-8104



勝山の自然環境・環境政策がこの一冊に！

勝山市の自然環境や環境政策を紹介する冊子「エコ環境都市をめざして」を作成しました。

この冊子では、勝山の生物や代表的な風景を写真で紹介し、また、子どもたちが行って来た環境学習や環境教育活動、市民が取り組んでいる環境美化活動などもご紹介しています。

この冊子は、環境自治体会議の参加者や図書館など関係機関に配布します。ぜひご覧ください。

☎ 環境政策課（☎88-8104）

図1 都市公園区域変更図

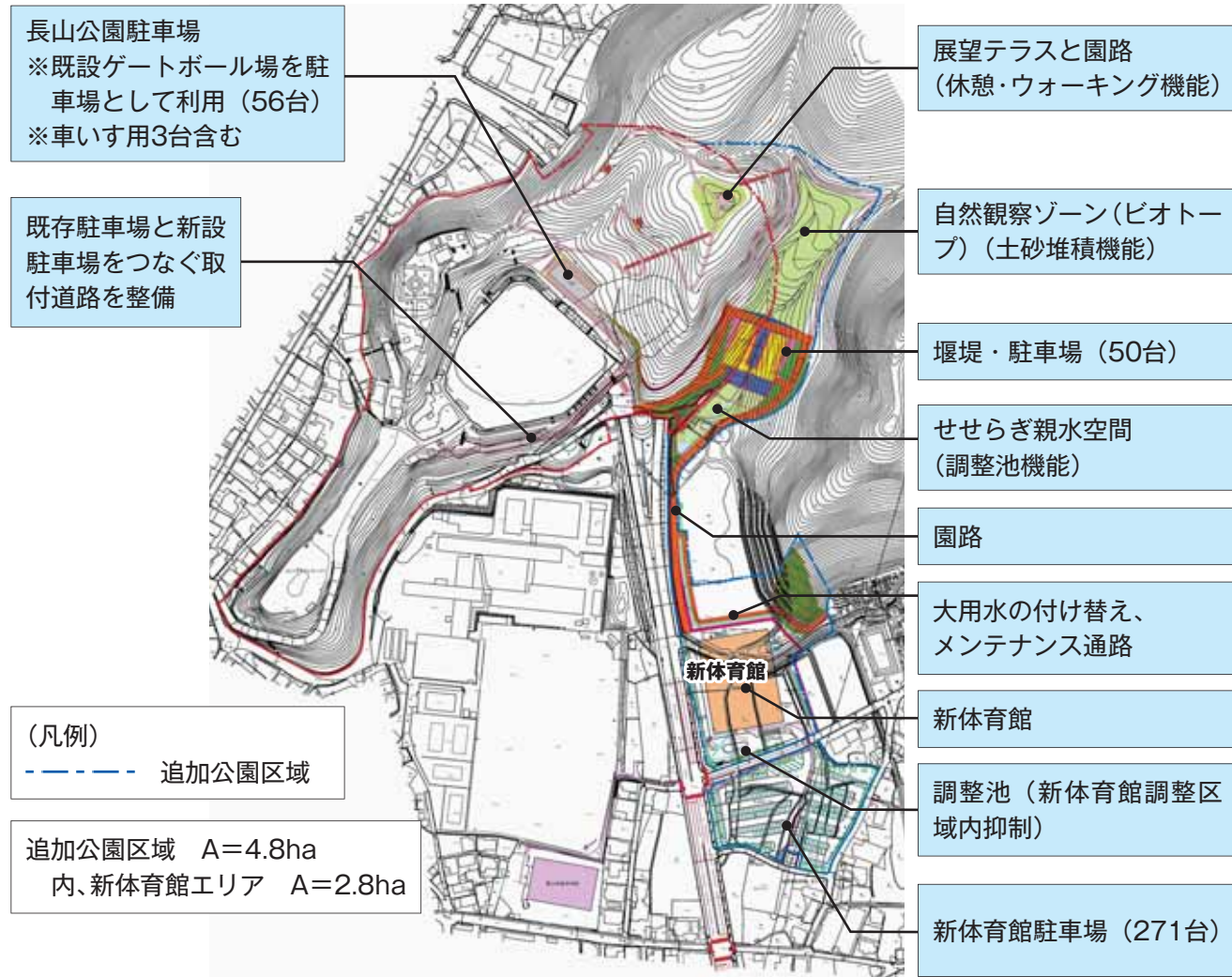
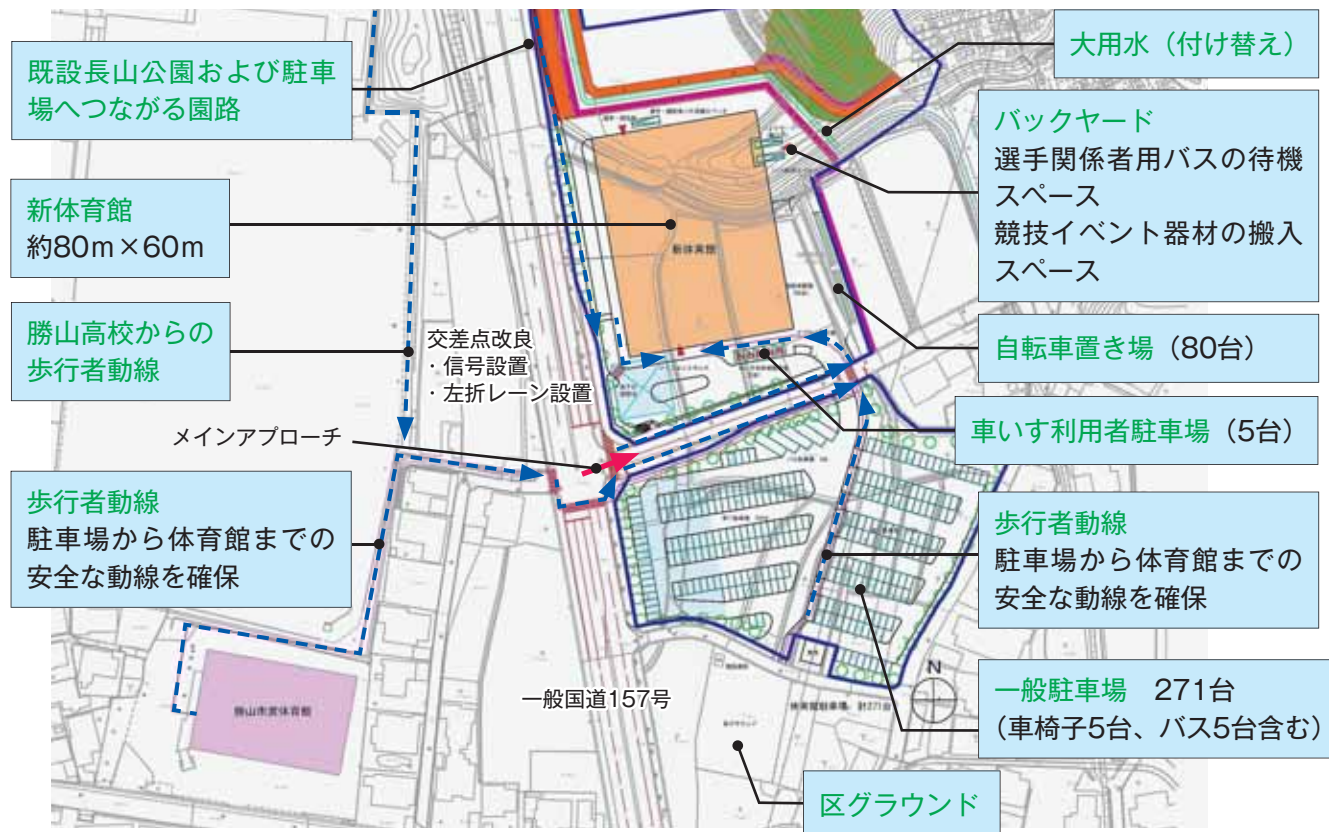


図2 新体育館配置計画図



4年後の完成を目指して ～新体育館建設に向けてスタート～



市民の長年の夢
市内の既存体育館は老朽化が進み、特に市営体育館は供用開始から40年以上経過しています。また、バドミントンコートは最大でも6面しか取れないような小規模な施設が分散しており、全国大会のような大規模な大会を開催しづらい状況です。

そのような中、昨年、スポーツ基本法が成立し、「国家戦略としてスポーツに関する施策を総合的かつ計画的に推進する」となったことに加えて、正式に平成30年福井国体バドミントン競技会場に勝山市新体育館(以下、新体育館)が決定しました。

これを受けて、第5次勝山市総合計画に明記している、市民の長年の願いであった総合的な体育館の建設に向けて、本格的に動き出しました。

利便性が高い場所へ建設
一般国道157号沿いで利便性が高く、近くに市営体育館や長山公園がある昭和町2丁目に建設します。

長山公園との一体的整備 (都市計画の変更)
新体育館建設地と長山公園との一体的利用を視野に入れた都

市公園区域を設定し、都市公園事業にて新体育館を整備します(図1参照)。「既存の長山公園」「新体育館建設地」「その両区域をつなぐ園路」の3つの区域を設定して一体的な整備を図り、長山公園も再度新しく整備します。

「両区域をつなぐ園路」に位置する溪流には、敷地内に存在する土砂災害警戒区域等の対応として、土砂災害や浸水から公園区域を守る機能を担う堰堤や調整池を設置し、利用者にとって安全で安心な公園にします。

追加公園区域内の用途地域は、土地利用計画が変更されるため、用途地域から外します。

交差点を改良
和みの杜の進入路を新体育館への主な進入路とします。その場合の安全対策として、信号機の設置を要望し、一般国道157号に福井方面からの左折レーンを設置します(図2参照)。

また、市道の国道流出車線を右折・直進および左折とし、流入車線との計3車線に拡張します。

勝山市東日本大震災救援寄附金

今年度も皆さまのご協力をお願いします



昨年8月に被災地へ派遣した市民ボランティアの活動費にも充てられました

昨年の4月から受け付けてきました、市が独自に行う被災者救援活動に充てるための「勝山市東日本大震災救援寄附金」を、今年度も引き続き受け付けますので、皆さまのご協力をお願いします。

皆さまからの寄附金は、岩手県陸前高田市の復興活動や、被災地の子どもたちとの交流活動に活用させていただきます。

〒未来創造課（市役所2階） ☎88-1115

<寄附金受付窓口>

- ・市役所（会計課）
- ・すこやか（福祉・児童課、社会福祉協議会）

寄附者一覧
(受付順、敬称略)

但馬嘉明、上杉勤、上杉京子、藤澤弘子、北野津又壮年会、中村實郎、山岸善一、小場春隆、岩谷論、木下正之、木下英荘、木下美佐子、木下正子、伊藤照久、石塚美枝子、市母子寡婦福祉連合会、デイサービスセンターえがお、勝山市茶道連合会、(社)勝山建設業会、松本孝治、山根敏博、杉平信夫、葭田野きよ子、勝山市区長連合会、笠松洋子、サンプラザ募金箱、(株)坪内建設、(株)坪内建設従業員一同、芳野区、勝山自由キリスト教会、勝山左義長ばやし保存会、長山町壮年会、堀部雅志、平泉寺町赤尾区、辻信子、館嶋幹夫、館嶋雅子、津田俊一、勝山市教育委員一

平成23年度勝山市 東日本大震災救援寄附金 受付状況

件数 239件
金額 779万2395円

ありがとうございます
ございました

同、長谷川弘、松村健大、杉本幸男、(有)山本鉄工所、荒土町境区、北郷町坂東島区、きらめきファーム、荒土町清水島区自治会、勝山でハーモニカを楽しむ会、勝山薬剤師会、教友会、勝山市猪野区、勝山電子工業(株)従業員一同、石橋武男、牧野榮美子、皿沢吉朗、元町3丁目区、立石社長会、山岸美千代、山口政則、四ツ葉のクローバー会、山内正博、松村榮子、中清水区、片瀬区、小林天津男、小沢小右衛門、越前大仏もんぜん市&花まつり、加工グループ菜の花、北郷町新町区、昭和町1丁目区、笠井真一、平泉寺町平泉寺区、元禄一番街繁栄会、西出建設(株)、野向町聖丸区、かつちやま弁天そば会、坂井茂二・うめを、鹿谷公民館チャリティーヨガ教室、勝山市壮年連絡協議会、まあだ、北谷町木根橋区、野向町区長会、勝山市下水道工事店組合、勝山市繊維協会、長山町区民一同、村岡町滝波区、(社)福井県建築士会勝山支部、勝山ライオンズクラブ、平泉寺町壁倉区、平泉寺町岩ヶ野区、旭町1丁目区、松村繁、平泉寺町大渡区、勝

山市社会福祉協議会募金箱、村岡町五本寺区、北郷町伊知地・上野区、村岡町浄土寺区、かつちやま太陽市の会・土曜夕市、平林麗子、斎藤カズ子、(有)横山テクノ、荒鹿建設(株)、トランポリンクラブ勝山ジャンピング、そうごスイミングクラブ、石塚良治、郡町自治会、村岡町榎神谷区、池田善信、竹内茂夫、(有)小寺ふとん、野向町薬師神谷区、村岡町黒原区、村岡小学校PTA、平泉寺町上野区、遅羽町崎崎壮年会、鹿谷町北西俣区、勝山市公立保育園保護者会、北郷町志比原区、大行寺、荒土町別所区、野向町まちづくり推進委員会・区長会、越前大仏門前町活性化委員会、本間良一、立川区壮年会、旭毛屋町区、下後区、前川淑子、山岸幸江、石畝友美、元町2丁目区、永吉小三郎、荒土町新保区、医療法人芳泉会芳野病院白ゆり会、石原武、牧野庄治郎、松井つね子、勝山市職員組合壮年部、野向町北野津又区、鹿谷町5分団、下長淵区、比島婦人会、勝山高松3年3組平成23年度卒業生一同、芳野1町内会

新体育館が目指すもの(5つの施設づくり)

- 国体や県レベル規模のスポーツイベント開催施設
- スポーツサークルの活動施設
- 「健康長寿のまち勝山」における市民の健康増進施設
- 災害時に市民生活をサポートする支援助施設
- 利便性の良さを活かしたイベント施設

- ◆ランニングコースほか
1周約200mで2人同時に走行できる幅のコースを設置します。
- ◆健康増進・交流機能
トレーニング室
市民の誰もが個人で利用できる体力づくりの場として、同時に30人程度が利用できる広さを確保し、トレーニング機器を設置します。
- ◆多目的室ほか
利用種目を限定せず、多種多様な利用に対応できるようにします。
- ◆観覧機能
観覧席
競技参加者の利用も含め、観覧、休憩を行うスペースとして1000席程度(固定席)を設置します。
- ◆管理・サービス機能
エントランスロビー・交流ラウンジスペースほか
- ◆災害時の防災機能
二次避難所機能
災害時に要援護者の避難所生活における主要な滞在

スペースを確保します。
緊急物資の集積場所ほか
◆その他
人にやさしい体育館を目指し、ユニバーサルデザイン(老若男女問わず、様々な方にやさしいデザイン)の導入、地球環境に配慮したエコデザインの導入をします。また雪対策や景観上の配慮についても、今後の設計の中で具体的なデザインイメージにて検討していきます。

事業費等について
新体育館建設地に係る事業費は、用地取得費等を除き、概算で約26億5000万円と見積もっています。
また、年間維持管理費は2000万円程度と想定されますが、管理運営方式を十分検討するなど、できる限りコストを抑えられるように検討を進めます。

新体育館建設までのスケジュール

主な事業内容	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
測量調査設計	→						
敷地造成・公園施設工事		→	→	→			
体育館本体工事			→	→			
オープン					→	プレ大会	福井国体

新体育館整備基本計画(長山総合公園都市計画区域の変更)についての市民説明会

とき▶4月25日(水)午後7時~
ところ▶教育会館 ホール
内容▶
・新体育館整備の基本方針(公園区域、新体育館)
・基本計画(公園区域、新体育館)
・平成30年福井国体に向けて

◆新体育館整備課(市民会館2階) ☎88-8122

◆新体育館整備基本計画(長山総合公園都市計画区域の変更)についての市民説明会
昨年の「市長となんでも語ろう会」の様子

就職・退職・進学したら 国民健康保険と国民年金の手続きを

就職や退職、進学などをされた方は、健康保険と年金の資格にご注意ください。

◆就職・退職される方
国民健康保険・国民年金加入に必要なもの
加入していた健康保険資格が喪失していることを証明する書類、印鑑
国民健康保険・国民年金喪失に必要なもの
新しい職場の被保険者証、国民健康保険被保険者証、印鑑
※加入・喪失とも、同じ世帯ではない方が代理人で来られる場合は、委任状と代理人の本人確認ができる書類（免許証等）が必要となります

平成24年度国民年金保険料は
月額14,980円（定額）
平成25年3月までの国民年金保険料は、
月額40円引き下げられ、年額179,760円となります。

国民年金保険料の納付は前納がお得
保険料を一定期間まとめて前払いすると、
保険料が割引されます。

	半年分前納	1年分前納
保険料	89,150円	176,570円
割引額	730円	3,190円

◆進学される方
修学するために他の市区町村へ住民票を移した方には、学生用の被保険者証を交付します。
国民健康保険・国民年金加入に必要なもの
平成24年4月以降の在学証明書、国民健康保険被保険者証、印鑑
※修学を終えた場合は、被保険者証を返却し、住民登録してある市区町村で国民健康保険に加入してください

平成24年度の年金額は0.3%引き下げ
年金額は物価変動に応じて改定されるため、法律の規定により、平成24年度の年金額は0.3%の引き下げとなります。4月分が支払われる6月の振込みより支給額が変わります。

市民課（市役所1階）（☎88-8102）
福井年金事務所
国民年金課（☎0776-23-4516）
お客様相談室（☎0776-23-4518）

高額な外来診療を受ける皆さまへ

4月1日から、医療機関の窓口で保険証とともに限度額適用認定証等を提示することで、従来の入院療養等に加え外来療養についても、ひと月ごとの自己負担限度額を超える支払いの必要がなくなります。（同一医療機関に限る）

ただし、70歳以上の住民税非課税世帯でない方は、限度額適用認定書等の提示は必要ありません。医療機関等の窓口で、保険証、高齢受給者証を提示してください。（後期高齢者医療保険の方は保険証のみ）

なお、ひと月の間で、2か所以上の医療機関等の支払いの合計額が自己負担限度額を超える場合は、今までどおり高額医療費としてお返しします。

◆限度額適用認定証
申請・交付・お問い合わせ先
○国民健康保険、後期高齢者医療制度の被保険者
市民課（市役所1階）（☎88-8102）
○被用者保険の被保険者
加入している健康保険の事業所

仕事をお探しのあなた！ 大野まで行かなくても大丈夫！

マイワークかつやま（勝山市地域職業相談室）では、スタッフ3人がきめ細やかな対応で、皆さんの仕事探しをお手伝いしています。また、すべてのハローワークで見られる求人情報を、タッチパネル式のパソコンから簡単に検索することができます。

仕事をお探しの際は、ぜひマイワークかつやまをご利用ください。

ところ▶奥越地域地場産業振興センター 2階
利用時間▶平日の午前8時30分～午後5時

☎ マイワークかつやま（☎88-1286）



タッチパネル式で
検索も簡単！

勝山市介護保険運営 協議会委員の募集

市の介護保険に関する施策を円滑に運営するため、介護保険運営協議会委員を募集します。

任期▶6月1日～
平成26年5月31日

活動内容▶市の介護保険施策に関する審議（勝山市地域包括支援センター運営協議会と勝山市地域密着型サービス運営委員会の委員も兼務します）
※それぞれ年2回程度の会議があります

応募資格▶4月1日現在で次の年齢の方（性別不問）
・40歳以上65歳未満 2人
・65歳以上 2人

応募方法▶住所、氏名、性別、生年月日および応募動機を書いたもの（400字詰め原稿用紙1枚以内）を左記までご持参ください
応募締切▶5月1日（火）
健康長寿課（すこやか）
☎87-08888

後期高齢者医療制度の 保険料について

平成24年度、25年度の保険料率は左記のとおりで、これまでと変わりがありません。また、所得が少ない方やこの制度加入前に社会保険等の被扶養者であった方には、これまでと同じ保険料の軽減を行います。

均等割額 4万3700円
所得割額 7・90%
※1年間の保険料の最高限度額は、50万円から55万円に引き上げとなります

市民課（市役所1階）
☎88-8102

冬眠明けのクマに 注意！

春は、クマが食べ物を探して活発に活動する季節です。悪天候の日は、クマも人の気配に気付きにくいいため、特にご注意ください。

※クマを目撃したり痕跡を見つけたりした場合は、左記までご連絡ください
勝山警察署
☎88-0110

「松文旧女子寮」の 写真を探しています

市教育委員会では、国の近代化産業遺産「松文旧女子寮」（昭和8年建築）を調査しており、当時の寮生活や建物の様子が分かる写真を集めています。お持ちの方は、左記までご連絡をお願いします。



松文旧女子寮

史蹟整備課（教育会館2階）
☎88-8113

勝山城清明茶会

開館20周年にあたる今年の茶会には、京都から舞妓さんと芸妓さんが来られます。

とき▶4月22日（日）
受付 午前8時30分～
ところ▶勝山城博物館
茶券▶6000円（4席）
勝山城博物館
☎88-9200

林業振興課（市役所1階）
☎88-8121

**希望の灯り 復興を願う
岩手県陸前高田市から分灯**

■3月9日 すこやか



写真上…分灯式の様子
写真下…燭台に移された灯り

東日本大震災から丸1年が経過することから、陸前高田市のガス灯「3・11希望の灯り」からの分灯式が行われました。主催の県社協から灯りが届けられ、市内の芸術家中村鐵遷さん（北郷町）作の燭台に灯りが分けられました。

**パリでの震災チャリティーコンサート
チエロ奏者・雲竜さんが参加報告**

■3月16日 教育委員会



写真上：報告する雲竜さん（左から2番目）
写真下：ユネスコ本部でのコンサートの様子

雲竜笙子さん（勝山南部中1年）が、3月11日にパリのユネスコ本部で開かれた東日本大震災チャリティー公演に、自身が所属するスーパーキッズオーケストラのチェロ奏者として参加したことを、教育長に報告に訪れました。

雲竜さんは、「世界に羽ばたく音楽家になりたい」と抱負を語られました。

**白山平泉寺の石垣整備から見る歴史
世界遺産講演会2012**

■3月17日 教育会館



滋賀県立大学の中井均准教授による講演会「白山平泉寺とその時代－寺・城・居館－」が行われ、約200人が聴講しました。

平泉寺では国内の他の寺よりも早く、15世紀ごろから石垣や石畳が整備されていたことなどが紹介されました。

**チャレンジ達成者は25人！
健康チャレンジ修了式**

■3月20日 市営体育館



平成23年度の健康チャレンジ事業の修了式が行われました。

今年度の参加者は140人おり、目標達成できた方は25人で、達成者には修了証が渡されました。

**わがまち魅力醸成事業
平成23年度事業報告会**

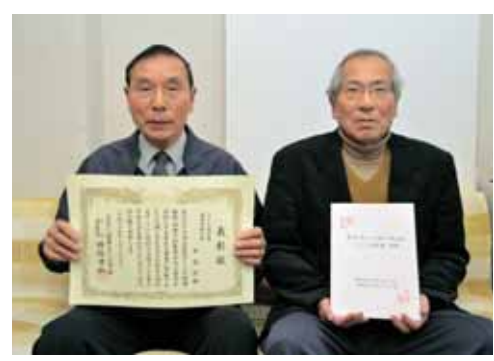
■3月25日 すこやか



市の助成を受けて、まちづくり活動を行うわがまち魅力醸成事業の平成23年度報告会が行われ、一般事業の部20団体と新規チャレンジの部9団体が、活動の成果を報告しました。

**日本さくらの会「功労者」表彰
勝山地区内の4区が受賞**

■3月26日 憲政記念館（東京）



立川、上後、中後、下後の4区が長年、九頭竜川右岸の堤防約1.5kmにわたる桜並木の維持管理を行ってきた功績が認められ、日本さくらの会「功労者」表彰を受賞されました。

**2年連続の受賞
成人式大賞の奨励賞受賞**

■3月26日 埼玉県蕨市



全国公募の「第12回成人式大賞2012」の表彰式が行われ、平成24年勝山市成人式が奨励賞を受賞されました。成人式実行委員会が制作した、ふるさとの素晴らしさを伝えるためのビデオ企画等が評価されました。

**新1年生へ安心を
防犯ブザー寄贈される**

■3月29日 教育会館



福井エフエム放送株式会社から、今年度小学校に入学する新1年生204人分の防犯ブザーが寄贈されました。この防犯ブザーは、教育委員会を通じて各小学校に配布されます。

**女子綱引き全国8強の壁を破る！
「ファンキーガールズ」全国3位に**

■3月30日 市役所



3月4日に東京で行われた綱引き全日本選手権大会女子の部で、勝山市の選手中心のチーム「ファンキーガールズ」が3位入賞を果たし、その報告に市役所を訪れました。

昨年、一昨年は8強まで進出し、今回初めて8強の壁を破りました。次の目標は日本一です。

**ミニバイク用ナンバープレートを更新
恐竜ナンバープレート交付開始**

■4月2日 市役所



勝山市が交付するミニバイク用ナンバープレートを、恐竜をデザインしたオリジナルデザインに更新しました。これを記念してナンバー交付式を行い、受け取った方は、さっそくミニバイクに取り付けていました。

かつやまの音楽家のたまごたちコンサート2011 オーディション合格者による「室内楽コンサート」開催

音楽家のたまごの発掘と育成
かつやまの音楽家のたまごたちコンサート実行委員会の活動は、今年度で4年目を迎えます。勝山の風土、教育によって、音楽の分野でも素晴らしい子どもたちがこれまでに大勢育っています。
そんな子どもたちを応援しようと、これまでコンサートや公開レッスンを企画してきました。

プロ奏者との協演

3月4日(日)、市民会館の大ホールで「室内楽コンサート」を開催しました。市内外から330人のお客様が来られ、大盛況でした。
昨年10月のオーディションに合格した7人が、プロの弦楽器奏者と協演し、練習や本番を通して多くのことを学び、本番では立派に演奏を成し遂げました。この経験と自信は、今後の音楽活動に大いに活かされるでしょう。



音楽関係者や来場者

からは「良い企画なので今後もぜひ続けてほしい」「もう、たまごの殻を割っているね」など、感動の声が多数寄せられました。

コンサートに出演して

出演者の1人がスタッフに宛てたメール文をご紹介します。

こんにちは！昨日は本当にありがとうございました。お世話になりました。本番は憧れの皆さんと気持ち良く演奏ができましたし、このコンサートに出演できてとても幸せでした。初めての室内楽で、こんなにも素敵な旋律のある華やかなシューマンの曲を演奏させていただけ嬉しかったです。勤めてくださってありがとうございました。他の出演者の皆さんの演奏も素晴らしい刺激となりました！

これから大学で精一杯音楽の勉強に励みます。本当にありがとうございました。

かつやまの音楽家のたまごたちコンサート実行委員会
未来創造課(市役所2階)
(088・1115)

歴史の散歩道 (138)

勝山藩校「成器堂」扁額

この扁額は現在、成器南小学校に保管されているが、天保十四年(一八四三)、藩校「読書堂」が「成器堂」と改称された際に、講堂に掲げられたものであろう。これは貴重な成器堂の遺産として、昭和五十四年四月五日に勝山市有形文化財に指定された。扁額には、江戸の林家の儒学者である林訥書と記されている。彼は、林家中興の大学頭と言われる林述斎の子で、字は用翰、稜宇はその号である。稜宇は、天保八年(一八三七)に昌平坂学問所(昌平黌)の大学頭(七代目)となる。当時の勝山藩家老の林毛川は、文政十年(一八二七)から昌平黌で学んでおり、稜宇とは親しい間柄であったと思われる。そのような縁によって、毛川は扁額の文字の揮毫を稜宇に依頼したものとされる。

とはできない、という意味である。「新釈漢文大系28礼記中」(竹内昭夫著)若越の藩校を例にとると、丸岡藩の「平章館」は「書経」から、大野藩の藩校「明倫館」は「孟子」藤文公編の「人倫を明らかにする」から採っている。また、小浜藩の「順造館」は「礼記」の「先王の詩書礼楽に順い、以て士を造る」の文言から、福井藩の「明新館」は「大学」の「明德を明らかにし民を新たにす」から採っている。鯖江藩の「進徳館」は孔子の説く「君子進徳修業」から採っている。



「成器堂」扁額(縦60cm、横180cm)

「成器」の由来は、「礼記」の「学記」編にある「玉不琢、不成器、人不学、不知道(玉琢かざれば器と成らず。人学ばざれば道を知らず)」から採ったものである。玉も磨いて光沢を出さなければ、宝玉として通用しないように、人は学んで物ごとの道理を心得ぬことには、才能を発揮すること

幕府の昌平黌はもとより、各藩校の教科の中心は漢学であり、人間形成の中核を儒教の教えに置いているため、校名を儒教の経典の中から武士の修養にふさわしい徳目名を選び、教育目標とした。成器堂では、武術はもちろんのこと、時代の要請を担って洋医学・兵学・理化学なども学ぶようになっていた。

文化財保護委員 増田公輔

「勝山エノライフ」エノラム



第9回 2年目の勝山ライフ

本年3月28日で、私の勝山ライフが1周年を迎えました。この充実した1年間は、皆さまのおかげです。今回は、昨年を振り返り、勝山の自然も暮らしももっと良くするための2つの提案をし、2年目の活動に繋げたいと思います。

1. 「当たり前」を見直すこと

勝山の当たり前前、若い人・高齢者の当たり前前など、様々な「当たり前」があります。しかし、別の視点からは、それらが全く当たり前前ではないのです。例えば、勝山の街中にホテルが飛んでいることは、大変素晴らしいことです。

一方、スギだらけの山やコンクリ護岸ばかりの川は、残念に思います。また、先を見て計画的に生きる皆さんの民族性は、私の目からは大変素晴らしいことに映りますが、一方で平気で川にごみを捨てての方や、お店のショッピングカートを元の位置に戻さない方が多いことは、非常に思えます。

これらの「当たり前」を客観的に見直すことを、2年目はさらに

勝山にあるもの、良いところを教える…勝山を誇りに

進める予定です。勝山をもっと良くするために、良い点と問題点を「当たり前」の中から見つけていく視点が必要なのです。

2. 「あるもの教育」をすること

人は身近なことほど興味がなく、具体的に知らない傾向があります。また、地方では、地元の良さは無視し、表面的な都会の良さばかりが強調され、大人は子どもたちに、勝山の良さについてあまり教えていません。「あれがない、これがない」という「ないもの教育」を行ってきたのではないのでしょうか。

例えば、「勝山には何もなし、仕事もない」とすり込まれて育った子が、勝山を誇りに思い、勝山に帰って来ようか。なぜ勝山になかった仕事を興す」という選択肢を与えないのでしょうか。これでは自ら勝山を衰退させているようなものです。

そこで、特に子どもたちには、都会にないものを認識させた上で、勝山にある良さを伝え、自らさらに良くしていく「あるもの教育」をしたいと思っています。

皆さんも、ご自分の生活や考え方を直視してみてください。新たな視点で勝山について学び、もっと良いまちにしていきたいませんか。

5月の環境自治体会議は、そんな勝山を見直す絶好のチャンスです。ぜひご参加ください。

こども図書

「おりがみ手紙」
寺西 恵里子/作 汐文社

手紙よりも手軽に、ちょっと気持ちを伝えたい…。そんな時にピッタリなのが、おりがみ手紙。かわいい花レターやおしゃれ封筒など、さまざまなおりがみ手紙のおり方をプロセス写真で解説する。

「公平、いっぱい逆転!」
福田 隆浩/作 偕成社

白石公平は小学校5年生。気が弱くてめだつのがきらいなのに、なんのまちがいいか、転校先の小学校では、うわさされるほどけんかが強いことになっていた! 公平のスリリングな毎日がはじまる…。

おすすめ図書

中高生図書

「新聞の読みかた」
岸本 重陳/著 岩波書店

新聞が読みこなせれば一人前。社会を見る目が開け、学校の勉強や宿題にも役立つ。若者に向けて、新聞がおもしろくなるガイドから、新聞のしくみ、感想文のまとめ方まで、親切に手ほどきする。

「児童文学 キッチン」
小林 深雪/文 講談社

「クマのプーさん」のお誕生日ケーキ、「長くつ下のピッチ」のハート型クッキー…。児童文学の名作に登場する素敵なお菓子を、作品の紹介、お菓子のレシピとともに掲載。

一般図書

「タニタ式カラダのひみつ」
池田 義雄/著 三笠書房

タニタ体重科学研究所所長がタニタ食堂のひみつに答えるほか、太りにくいカラダのひみつ、メタボと生活習慣病の関係、カラダと心が快適になる6つの習慣を紹介。タニタの社員食堂オリジナルレシピつき。

「金ヶ崎の四人 信長、秀吉、光秀、家康」
鈴木 輝一郎/著 毎日新聞社

敵地・金ヶ崎城で一目散に逃げる信長。出世のチャンスに勇む秀吉。妙にニヒルな光秀。そして巻き込まれた家康…。のちに天下を狙う4人の七転八倒の迷走ぶりと奇跡の決断をコミカルに描く。